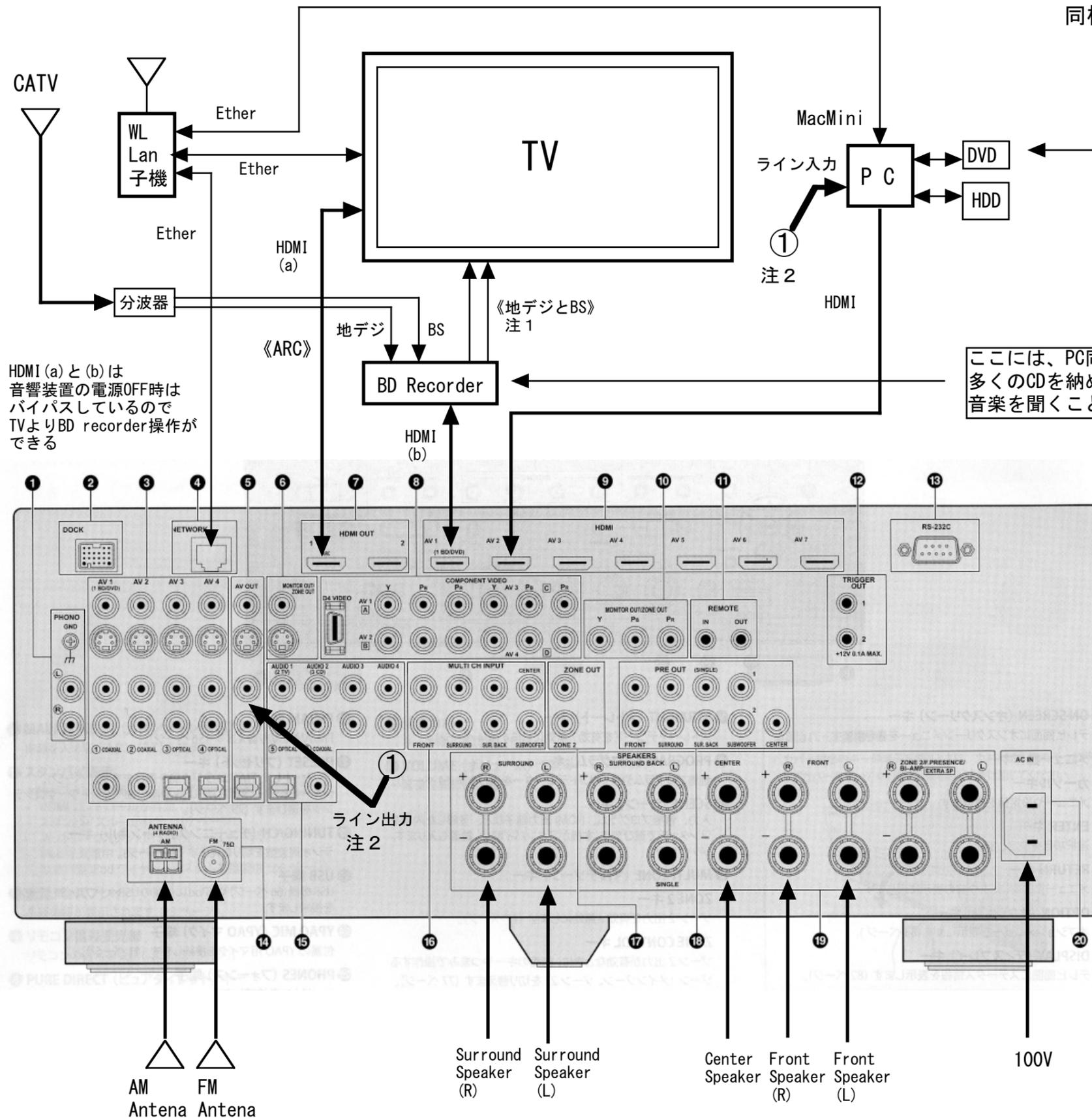


- ・TVは画面と字幕で、CDはPCやBD recorderから聞く、
- ・インターネットを接続しているのので、その利用もPCと同様にできる。



このDVD装置でDVDを見るのみならずCDも聴くことができる

ここには、PC同様に多くのCDを納め音楽を聞くこともできる

HDMI (a) と (b) は音響装置の電源OFF時はバイパスしているののでTVよりBD recorder操作ができる

《ARC : Automatic Return Channel》

- ・HDMIには画像や音声だけではなく、機器の連動などのいろいろな制御信号も乗せることができる。
- ・通常の画像や音声の信号の流れは「音響装置→TV」だが
- ・TVの音を音響装置から出したい場合には音声信号は「TV→音響装置」のように逆となる。

注1 《地デジとBS》

- ・BD recorder電源OFF時に電波を直接TVに送るルート、
- ・BD recorder電源ON時には音響装置を使わない場合は同様にこのルートが使われる。
- ・音響装置を使う場合は、このルートは使われずHDMI (b)→音響装置→HDMI (a)のルートで画像も音声も流れる。

注2 《パソコンでの録音》

- ・①の接続を実施することによりPCで録音することができる。
- ・ただし、PCには録音用のソフトウェアを導入する必要がある。
- ・録音レベルはPC側で調整することが基本になるだろう。

《経過》

Home Theater機器の接続は複雑で試行錯誤したが購入後半年ほど経過して、機能なども把握し、機器の配置や、それに関連しての配線の行き来なども考慮してやっとここに至ったものである。